



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年8月10日

東

上場会社名 株式会社ハンズマン

上場取引所

コード番号 7636

URL <https://www.handsman.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大藺 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名) 田上 秀樹

TEL 0986-38-0847

定時株主総会開催予定日 2026年9月25日 配当支払開始予定日 2026年9月28日

有価証券報告書提出予定日 2026年9月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の業績 (2025年7月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	35,251	1.0	1,274	3.1	1,529	0.1	1,055	2.8
2025年6月期	34,896	2.3	1,236	42.2	1,526	39.7	1,027	30.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	76.73	—	5.7	5.9	3.6
2025年6月期	74.30	—	5.7	5.9	3.5

(参考) 持分法投資損益 2026年6月期 一百万円 2025年6月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	25,953	18,840	72.6	1,369.28
2025年6月期	25,665	18,102	70.5	1,315.62

(参考) 自己資本 2026年6月期 18,840百万円 2025年6月期 18,102百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	1,691	△497	△1,365	1,370
2025年6月期	1,830	△176	△1,745	1,542

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	0.00	—	30.00	30.00	412	40.4	2.3
2026年6月期	—	0.00	—	30.00	30.00	412	39.1	2.2
2027年6月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		37.5	

3. 2027年6月期の業績予想 (2026年7月1日～2027年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,040	3.3	635	33.9	770	29.3	520	29.4	37.80
通 期	36,000	2.1	1,350	6.0	1,650	7.9	1,100	4.2	80.00

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期	14,509,800株	2025年6月期	14,509,800株
② 期末自己株式数	2026年6月期	750,200株	2025年6月期	750,200株
③ 期中平均株式数	2026年6月期	13,759,600株	2025年6月期	13,828,830株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2025年7月1日～2026年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続により消費者の生活防衛意識が高まる中、中東情勢の影響などもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社におきましては、取引先における商品の廃番や値上げが相次ぎ、一部の商品群では一時的な欠品が発生しましたが、代替商品の発掘や新たな仕入先の開拓を進め、品揃えの維持・拡充に努めてまいりました。また、D I Yアドバイザーの資格取得に向けた研修会を積極的に開催し、資格取得者を大幅に増やすことで店舗におけるコンサルティング販売能力の向上を図るなど、より多くのお客様のお役に立てる店づくりに取り組んでまいりました。

これらの結果、当事業年度における全店ベースの来店客数は前期比100.3%、客単価は同100.7%となり、売上高は同101.0%の352億51百万円となりました。

利益につきましては、原材料価格の高止まりや円安の影響により仕入価格が上昇している一方、販売価格の引き上げを抑制していることにより、売上総利益率は前期比0.3ポイント低下し31.2%となりました。また、販売費及び一般管理費は減価償却費や水道光熱費の減少等により前期比99.5%となり、これらの結果、営業利益は同103.1%の12億74百万円、経常利益は同100.1%の15億29百万円、当期純利益は同102.8%の10億55百万円となりました。

(注) 当社は営業開始後13カ月経過した店舗を既存店、13カ月未満の店舗を新店と定義しており、当事業年度においては全12店舗が既存店となることから、来店客数・客単価・売上高の各数値は全店(既存店)の数値となります。

部門別の業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

部 門 別	前事業年度		当事業年度		増減額	前期比
	金額	構成比	金額	構成比		
＜D I Y用品＞ ホビー・木製品、建材、手工具、電動工具、金物、塗料、接着剤、園芸資材、薬剤肥料・用土、植物、エクステリア用品、石材	19,281	55.2%	19,170	54.4%	△111	99.4%
＜家庭用品＞ 家庭用品、日用品、インテリア用品、電気資材用品、収納用品、住宅設備用品、季節用品	10,917	31.3%	11,153	31.6%	235	102.2%
＜カー・レジャー用品＞ カー用品、アウトドア用品、ペット用品、文具	4,697	13.5%	4,928	14.0%	231	104.9%
合計	34,896	100.0%	35,251	100.0%	355	101.0%

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ2億87百万円増加の259億53百万円となりました。これは主に現預金が1億72百万円減少した一方、商品が2億99百万円、土地が80百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ4億50百万円減少の71億12百万円となりました。これは主に買掛金が1億88百万円、資産除去債務が2億65百万円増加した一方、長短借入金が8億99百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ7億38百万円増加の188億40百万円となりました。これは主に剰余金の配当が4億12百万円あった一方、当期純利益を10億55百万円計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ1億72百万円減少の13億70百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、16億91百万円（前期は18億30百万円の取得）となりました。これは主に法人税等の支払額が5億55百万円、棚卸資産の増加額が3億1百万円となったのに対し、税引前当期純利益が15億29百万円、減価償却費が8億41百万円、仕入債務の増加額が1億88百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億97百万円（前期は1億76百万円の使用）となりました。これは主に投資不動産の賃貸による収入が1億24百万円となったのに対し、有形固定資産の取得による支出が5億62百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、13億65百万円（前期は17億45百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の純減額が3億円、長期借入金の返済による支出が5億99百万円、配当金の支払額が4億12百万円となったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期	2026年6月期
自己資本比率(%)	79.5	66.4	68.2	70.5	72.6
時価ベースの自己資本比率(%)	65.4	56.1	49.2	43.3	41.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.2	7.4	3.2	1.7	1.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	13,038.3	143.0	92.6	111.7	130.8

(注) 1. 各指標の計算式は以下のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも財務数値により算出しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

5. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としており、また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算書に計上されている「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期(2027年6月期)の国内経済につきましては、雇用・所得環境の改善が進む一方、継続的な物価上昇が個人消費に及ぼす影響が懸念され、また、中東情勢の緊迫化をはじめとする地政学リスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想されます。また、人件費や物流費をはじめとする各種コストの上昇も見込まれることから、小売業を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移するものと予想されます。

当社におきましては、今後も継続が見込まれる仕入原価の上昇や取引先における商品の廃番に対応するため、仕入ルートの開拓や代替商品の発掘を進め、お客様から求められる品揃えの維持と、お求めやすい価格での商品提供に努めてまいります。また、専門知識を有する売場スタッフの育成に取り組み、コンサルティング販売能力の更なる向上を図ってまいります。

2027年6月期の業績予想につきましては、売上高が前期比102.1%の360億円、営業利益が同106.0%の13億50百万円、経常利益が同107.9%の16億50百万円、当期純利益が同104.2%の11億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業展開は現在国内に限定されており、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,542	1,370
売掛金	651	656
商品	7,537	7,837
貯蔵品	53	56
前渡金	16	2
前払費用	127	127
その他	103	112
流動資産合計	10,033	10,163
固定資産		
有形固定資産		
建物	16,832	17,331
減価償却累計額	△7,524	△7,928
建物（純額）	9,308	9,403
構築物	1,946	1,972
減価償却累計額	△1,258	△1,314
構築物（純額）	687	657
車両運搬具	11	11
減価償却累計額	△11	△11
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	3,403	3,426
減価償却累計額	△2,625	△2,809
工具、器具及び備品（純額）	778	616
土地	2,117	2,197
リース資産	447	605
減価償却累計額	△221	△272
リース資産（純額）	226	332
建設仮勘定	30	37
有形固定資産合計	13,148	13,245
無形固定資産		
借地権	287	290
ソフトウェア	42	35
その他	6	6
無形固定資産合計	336	333
投資その他の資産		
投資有価証券	73	212
長期前払費用	168	118
繰延税金資産	287	264
投資不動産	1,271	1,271
減価償却累計額	△517	△526
投資不動産（純額）	753	745
その他	863	870
投資その他の資産合計	2,146	2,210
固定資産合計	15,631	15,789
資産合計	25,665	25,953

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,853	2,041
短期借入金	1,300	1,000
1年内返済予定の長期借入金	599	599
リース債務	48	41
未払金	234	204
未払費用	689	689
未払法人税等	362	298
預り金	28	28
その他	282	256
流動負債合計	5,400	5,160
固定負債		
長期借入金	1,135	535
リース債務	199	324
資産除去債務	728	993
その他	99	99
固定負債合計	2,162	1,952
負債合計	7,562	7,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057	1,057
資本剰余金		
資本準備金	1,086	1,086
資本剰余金合計	1,086	1,086
利益剰余金		
利益準備金	23	23
その他利益剰余金		
別途積立金	500	500
繰越利益剰余金	16,212	16,855
利益剰余金合計	16,735	17,379
自己株式	△787	△787
株主資本合計	18,092	18,735
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	104
評価・換算差額等合計	9	104
純資産合計	18,102	18,840
負債純資産合計	25,665	25,953

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	34,896	35,251
売上原価		
商品期首棚卸高	7,705	7,537
当期商品仕入高	23,759	24,602
合計	31,465	32,140
他勘定振替高	45	57
商品期末棚卸高	7,537	7,837
商品売上原価	23,882	24,245
売上総利益	11,014	11,006
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	414	424
従業員給料及び手当	4,205	4,255
福利厚生費	760	728
賃借料	959	982
減価償却費	906	841
その他	2,531	2,499
販売費及び一般管理費合計	9,777	9,731
営業利益	1,236	1,274
営業外収益		
受取配当金	2	4
受取手数料	158	158
投資不動産賃貸料	123	124
その他	74	67
営業外収益合計	358	354
営業外費用		
支払利息	16	12
投資不動産賃貸費用	43	42
固定資産除却損	5	22
災害による損失	—	18
その他	3	3
営業外費用合計	68	100
経常利益	1,526	1,529
税引前当期純利益	1,526	1,529
法人税、住民税及び事業税	481	493
法人税等調整額	17	△20
法人税等合計	499	473
当期純利益	1,027	1,055

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年7月1日至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
				別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,057	1,086	23	500	15,611	16,134
当期変動額						
剰余金の配当					△426	△426
当期純利益					1,027	1,027
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	—	—	—	601	601
当期末残高	1,057	1,086	23	500	16,212	16,735

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△421	17,857	7	17,864
当期変動額				
剰余金の配当		△426		△426
当期純利益		1,027		1,027
自己株式の取得	△365	△365		△365
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			1	1
当期変動額合計	△365	235	1	237
当期末残高	△787	18,092	9	18,102

当事業年度(自 2025年7月1日至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
				別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,057	1,086	23	500	16,212	16,735
当期変動額						
剰余金の配当					△412	△412
当期純利益					1,055	1,055
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	—	643	643
当期末残高	1,057	1,086	23	500	16,855	17,379

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△787	18,092	9	18,102
当期変動額				
剰余金の配当		△412		△412
当期純利益		1,055		1,055
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			95	95
当期変動額合計	—	643	95	738
当期末残高	△787	18,735	104	18,840

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,526	1,529
減価償却費	906	841
受取利息及び受取配当金	△2	△5
支払利息	16	12
投資不動産賃貸料	△123	△124
投資不動産賃貸費用	43	42
災害による損失	—	18
売上債権の増減額 (△は増加)	△52	△5
棚卸資産の増減額 (△は増加)	171	△301
仕入債務の増減額 (△は減少)	△127	188
その他	△342	61
小計	2,014	2,257
利息及び配当金の受取額	2	5
利息の支払額	△16	△12
災害による損失の支払額	—	△2
法人税等の支払額	△170	△555
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,830	1,691
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△233	△562
投資不動産の賃貸による支出	△31	△30
投資不動産の賃貸による収入	124	124
その他	△35	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△176	△497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300	△300
長期借入金の返済による支出	△599	△599
リース債務の返済による支出	△53	△53
自己株式の取得による支出	△365	—
配当金の支払額	△426	△412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,745	△1,365
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△91	△172
現金及び現金同等物の期首残高	1,633	1,542
現金及び現金同等物の期末残高	1,542	1,370

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントは、ホームセンター事業のみであるため記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	1,315円62銭	1,369円28銭
1株当たり当期純利益	74円30銭	76円73銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益 (百万円)	1,027	1,055
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	1,027	1,055
普通株式の期中平均株式数 (株)	13,828,830	13,759,600

(重要な後発事象)

該当事項はありません。